

下松市・記者発表（配布）資料

令和7年2月21日

部 課 名	課 長	担 当	連 絡 先（直 通）
教育委員会 生涯学習振興課	戸高 孝文	新谷 大輔	0833-45-1870
1. 件 名	第78回全日本学生音楽コンクール全国大会出場ほか受賞の報告について（市長表敬訪問）		
2. 日 時	令和7年3月11日（月）16時30分～		
3. 場 所	下松市役所 3階 市長応接室		
4. 主催者	下松市教育委員会		
5. 内 容	<p>下松市立末武中学校3年 清木 悠矢（せいき ゆうや）さんが、第78回全日本学生音楽コンクール ピアノ部門中学校の部で、北九州大会本選を第2位で通過され、令和6年12月1日に開催された同コンクール全国大会において第2位の成績を収められました。</p> <p>そのほか、下記の大会に出場し、優秀な成績を収められましたので、受賞報告のため、市長を訪問されます。</p> <p>■第78回全日本学生音楽コンクール全国大会 （4年連続の全国大会出場） 【ピアノ部門 中学校の部 第2位】</p> <p>■第34回日本クラシック音楽コンクール全国大会 【ピアノ部門 中学校男子の部 第3位】</p> <p>■第48回ピティナ・ピアノコンペティション 「四期」が学べるピアノコンクール全国大会 【Jr. G級（高校1年生以下または15歳以下） ベスト7賞】</p> <p>※詳細は別紙のとおり</p> <p>【次 第】 受賞報告 市長お祝いのことば 歓談 写真撮影</p>		
6. 訪問者	下松市立末武中学校3年 清木 悠矢 さん		

第 78 回全日本学生音楽コンクール

1947 年に創設され、名だたる音楽家を輩出している学生最高峰の音楽コンクール。

ピアノ部門中学校の部で、北九州大会本選を第 2 位で通過し、令和 6 年 12 月 1 日に開催された同コンクール全国大会（横浜みなとみらいホール）において第 2 位を受賞。全国大会出場は、4 年連続となる。

第 34 回日本クラシック音楽コンクール

一般社団法人日本クラシック音楽協会が 1991 年から開催している国内初の自由曲制コンクール。

令和 6 年 12 月 20 日に開催された全国大会（かつしかシンフォニーヒルズアイリスホール）で、ピアノ部門 中学校男子の部 第 3 位を受賞。

第 48 回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会

参加者のべ約 45,000 組（予選～全国計）を誇る、世界でも最大規模のコンクールであり、ピアノ学習者およびピアノ指導者の学習・研究の一つの目標となることやピアノ教育レベルの地域間格差解消、全国的な音楽文化の普及と向上を目的に開催している。

令和 6 年 8 月 17 日に開催された全国大会（東京音楽大学 TCM ホール）で、Jr. G 級（高校 1 年生以下または 15 歳以下） ベスト 7 賞を受賞。